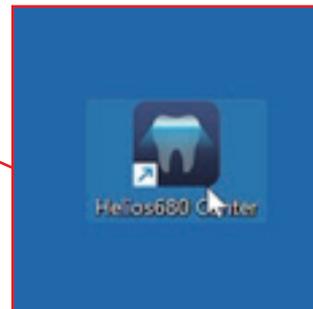
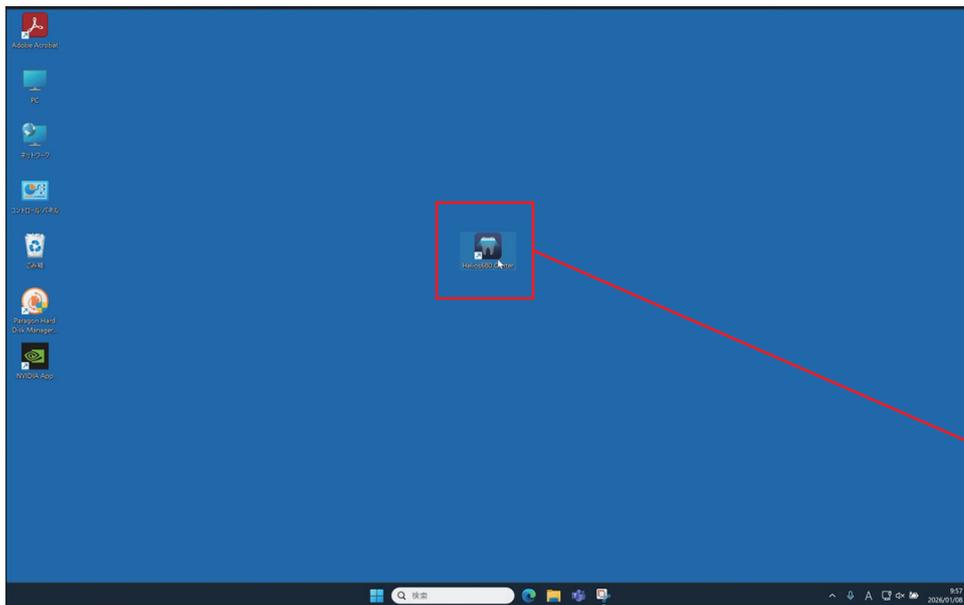


Helios680 スキャン手順

1. アプリを起動



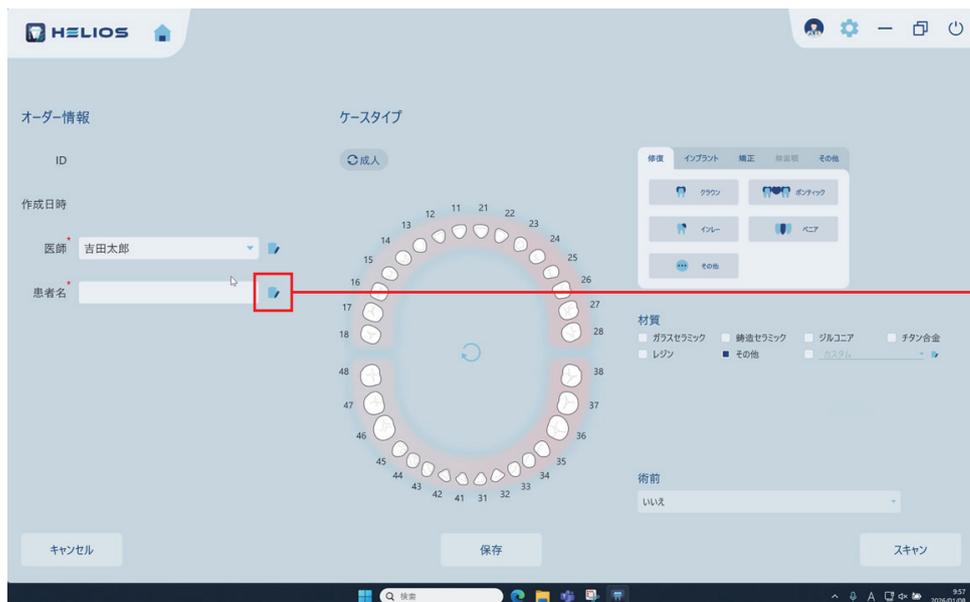
デスクトップより『Helios680 Center』を起動します。

2. 新規ケースの作成



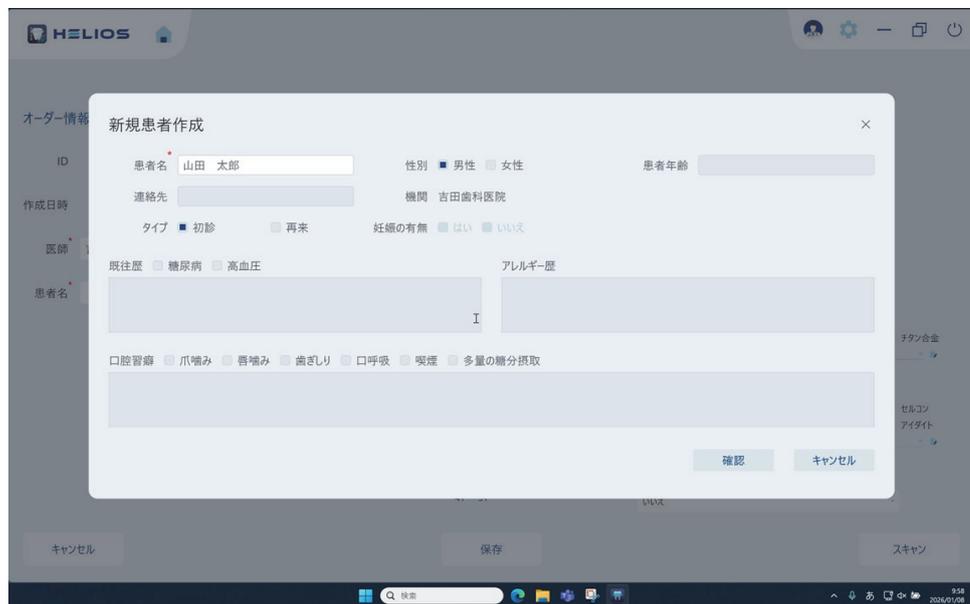
新規ケースをクリックします。

3. 新規ケースの作成



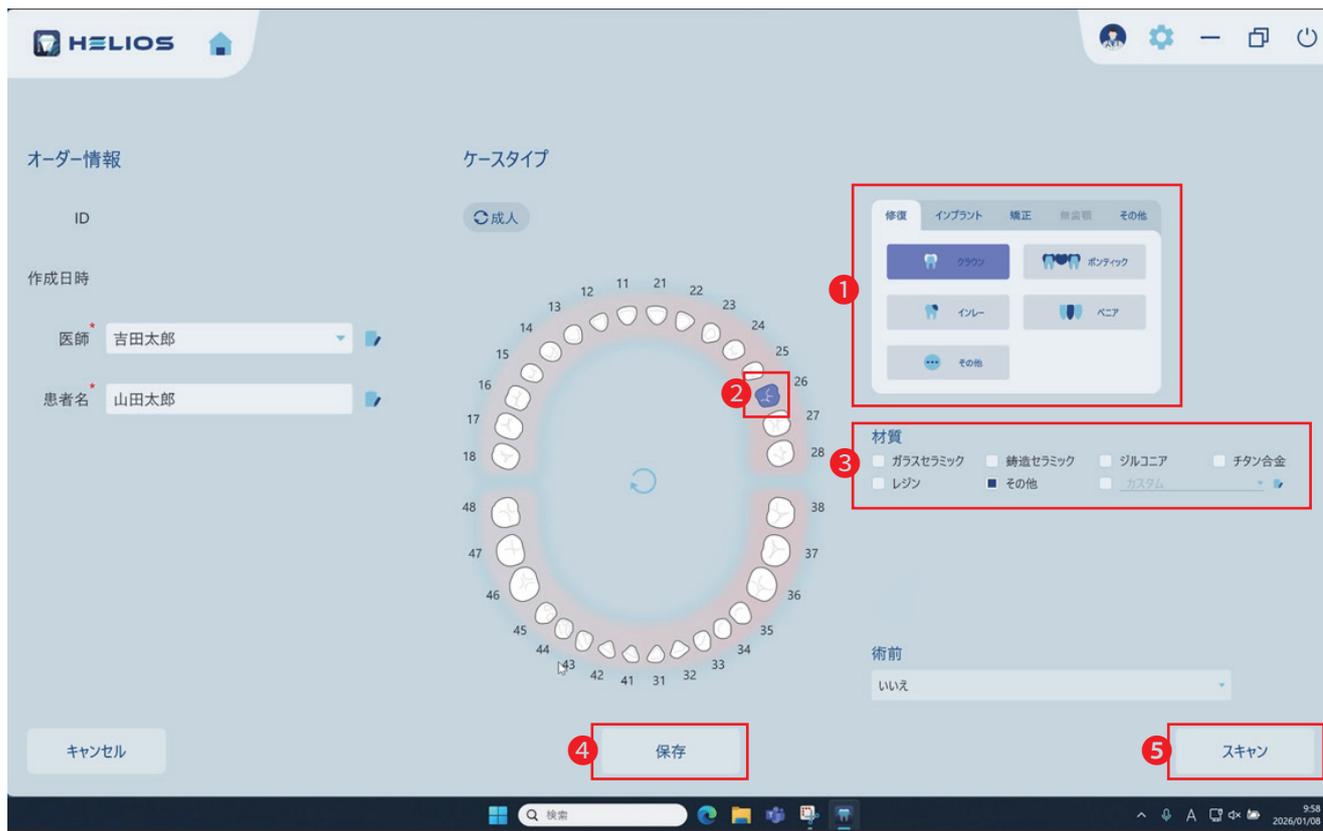
初診の場合は上記ボタンを押すと患者情報入力ができます。

4. 新規ケースの作成



必要事項を入力します。

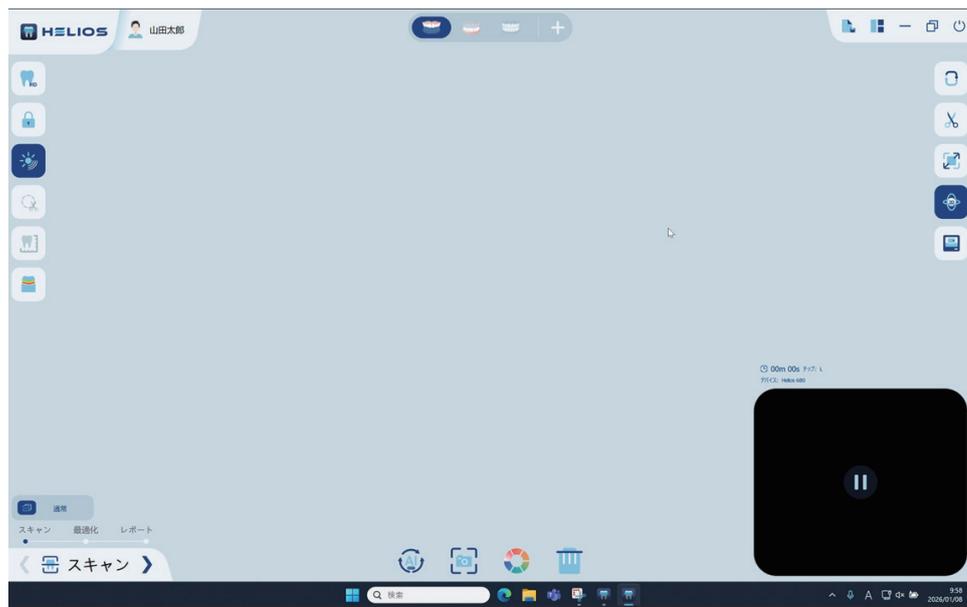
5. 技工指示書の入力



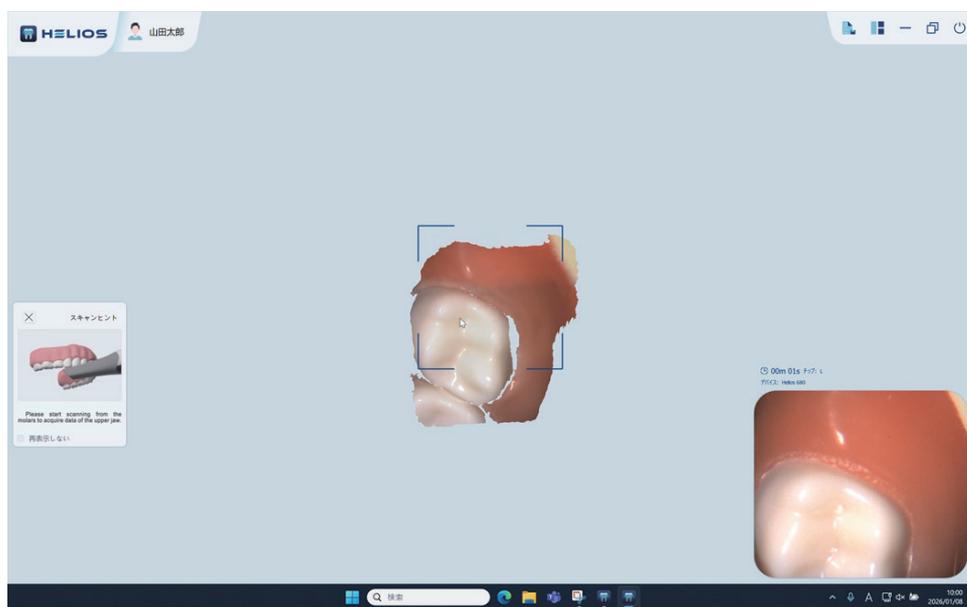
- 1 補綴物の種類を選択
- 2 対象となる歯を選択
- 3 材質を選択し、チェック
- 4 入力を終わったら「保存」をクリック
- 5 「スキャン」をクリック



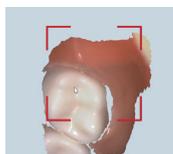
6. 上顎のスキャン



「スキャン」をクリックするとスキャン画面が立ち上がります。
スキャン前に接続を確認してください。
※スキャナーの電源ボタンはありません。



無影灯を消し、咬合面全域→頬側 or 舌側の順でスキャンします。
チップを臼歯咬合面にあて、スキャナ本体の黒いボタンを
一度押すとスキャンが開始されます。



画面上に赤く表示されている箇所は、スキャン中にデータ
が取得できなかったことを示しています。その場合は赤く
表示されている位置に戻り、再度スキャンをしてください。



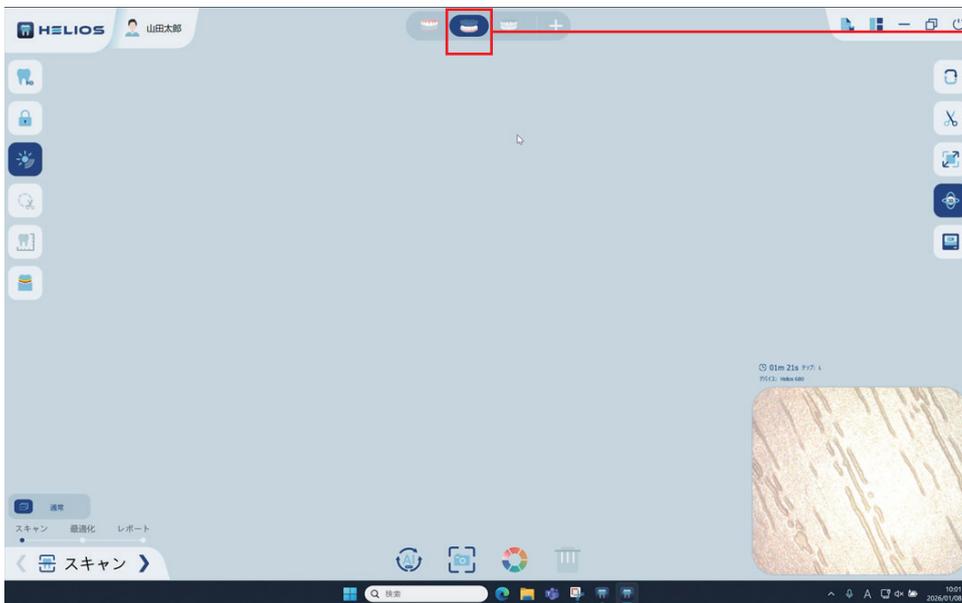
7. 上顎のスキャン完了



スキャンが完了したら、黒いボタンをもう一度押すとスキャンが停止します。



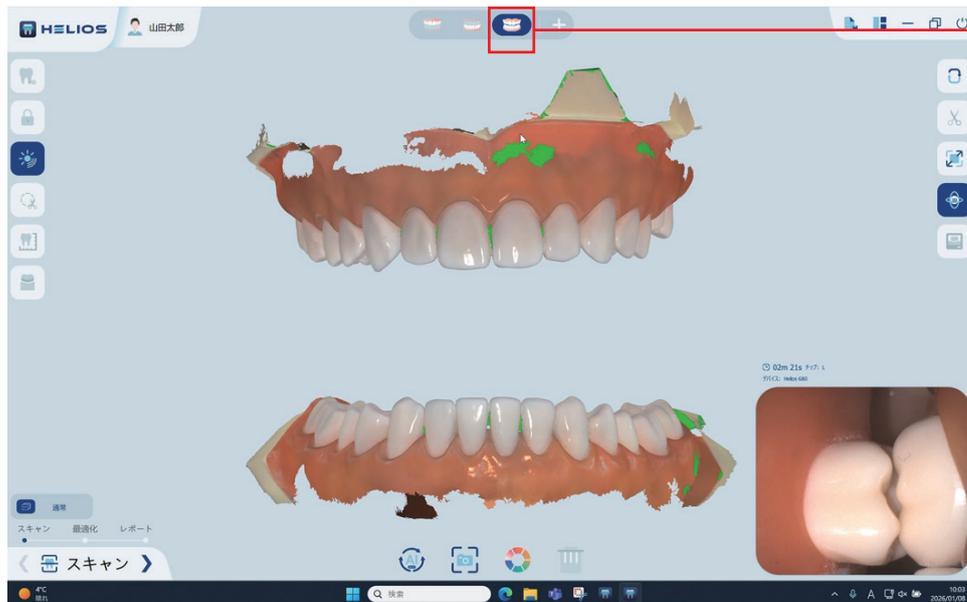
8. 下顎のスキャン



①のアイコン、もしくは本体②のボタンを押すと下顎のスキャンモードに変わります。



9. 咬合のスキャン



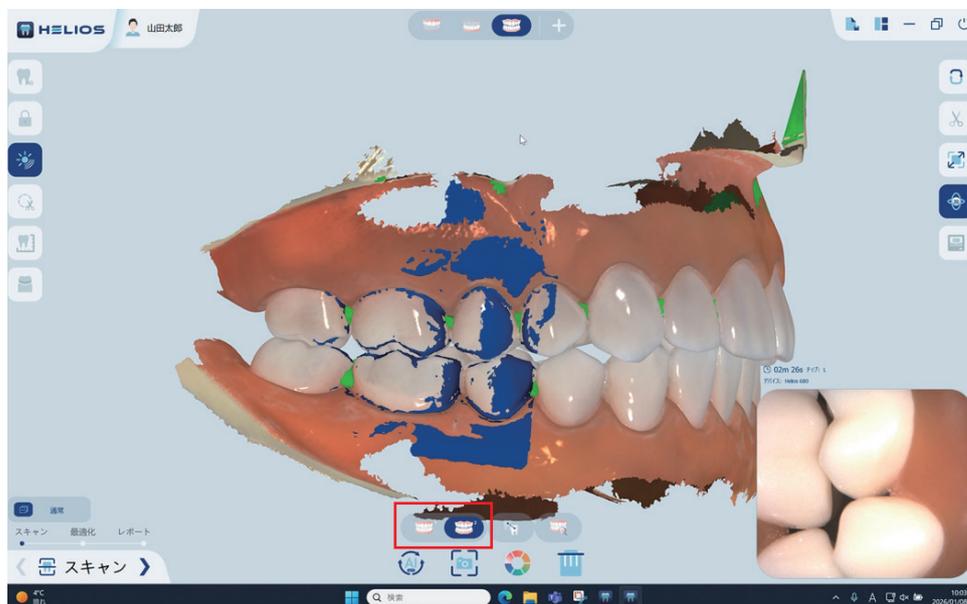
下顎のスキャンが完了したら、同様に①のアイコン、もしくは本体②のボタンを押すと咬合のスキャンモードに変わります。



①



本体

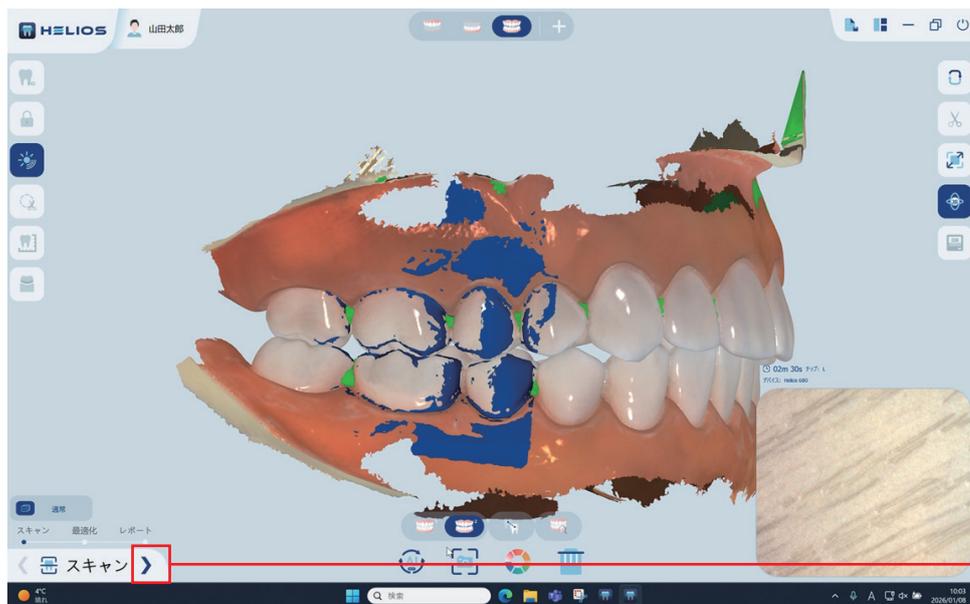


左右両側2つ咬合を撮りたい場合は1つ目の咬合スキャンが終わった後に黒いボタンを押すと2つ撮影できます。



本体

10. スキャン完了、最適化

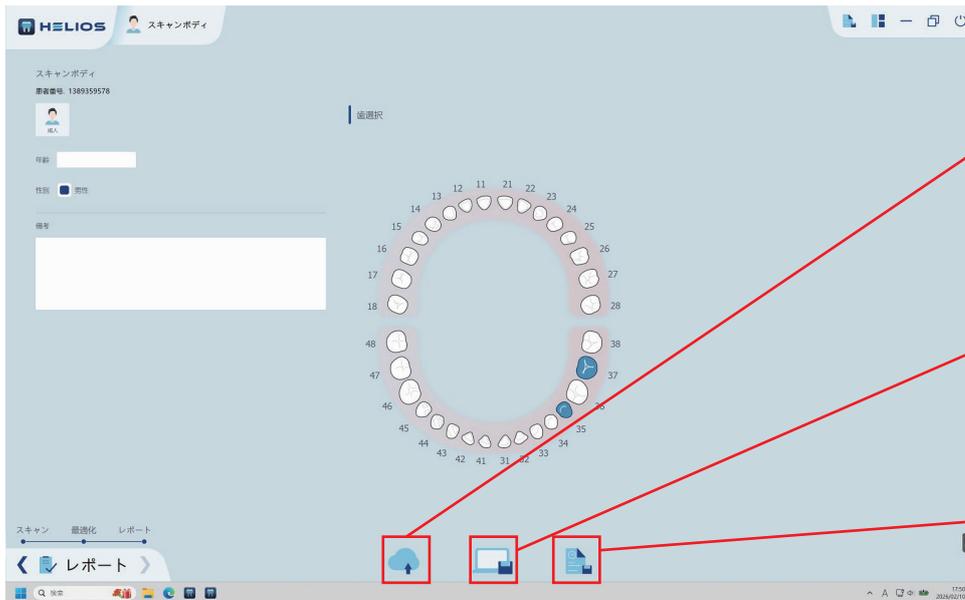


全てのスキャンが完了したら赤枠の矢印をクリックし、最適化を行ってください



最適化が完了したら赤枠の矢印をクリックします

11. データの保存



クラウド送信

データのエクスポート

保存&ビューアー表示

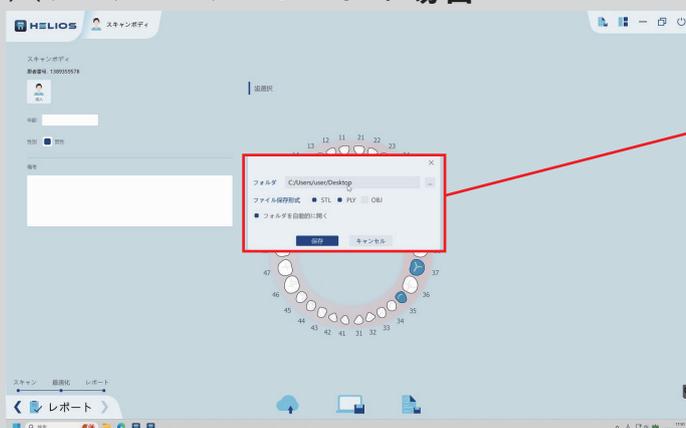
「クラウド送信」か「データのエクスポート」か「保存&ビューアー表示」のいずれかを選択し、クリックします。

※保存&ビューアー表示の場合



- ① スキャン済みモデルの **3Dビューアー** から3Dビューアーが表示できます。
- ② 「組織」から技工所を選択し、送信できます。
- ③ 左下の「終了」で戻ります。

※データのエクスポートの場合



- ① 保存先のフォルダ
- ② ファイル保存形式を選択し『保存』クリックします。